

令和5年度 授業改善推進プラン 体育科

1 課題点

- コロナ禍がだんだんと終息に向かい、基本的な運動能力が身に付きだした。
- ・体ほぐし運動の細かい動きや、ボールなどを使った動きなどでは、自分の思い通りに体を動かす児童が少ない。
- ・全校を通じて、授業の振り返りが十分でない学年がある。次回の授業に自らの課題をもって取り組めるような手立てが必要な状態である。
- ・授業も休み時間もマスクを着用したままでの活動が多く、心拍数が上がる運動があまりできていない。

2 授業改善策

- ①自分の思い通りに体を動かせるような場の設定を心掛ける。
体づくり運動やボール運動、鉄棒運動、跳び箱運動、マット運動など様々な運動を経験させ、発達段階に応じた様々な運動を経験させるようにする。
- ②各単元において、身に付けさせたい技能を明確にして指導に当たる。
視覚的教材を準備し、目で見て理解できるようにする。また、ポイントを確実に抑えた模範となる動きを児童に紹介していく。
- ③学習カードを用いて、授業の最後にしっかりと振り返りを行い、次回の授業で何ができるようになりたいのかを明確にし、目標をもって授業に参加できるようなカードを作成する。